

「お金」を面白いほど引き寄せる黄金ルール

37. 心に刻印した“よいことの”数だけむ幸せが舞い込む

幸福の王国はあなたの感じた、つまりあなたの心の中にあるのかです。

「豊になる」と心の中で映像化しても豊かになれなかった……前項でも述べたように、こういう声は少なくありません。その原因の一つとして「映像化の失敗」をあげましたが、原因はもう一つあります。

それは、いったん潜意識に刻印した内容を、そのままの形で持続できないことです。「自分は豊かになる」と刻印し、具体的な姿を映像にしたけれど、途中で「だめなのではないか」と否定的な感情にとらわれてしまうことです。内心で否定的な感情にとらわれたとき、潜在意識はこっちをご主人様の望みと受け止めてしまうのです。

では、この壁をどう乗り越えますか。方法は二つあります。一つは否定的な気持ちが出てこないようにすることです。たとえば「私は豊かになる」という思いを刻印したいけれども、今の自分の状態が借金だらけであったとしたら、すぐに「だめかもしれない……」という考えが出てくるのは避けられません。

そういうときは考え方を次のように弱めることです。「私は豊かになる第一歩をこれから踏み出す」。これなら否定的な感情が生まれにくい。刻印としてのパワーは落ちますが、ゼロにするよりはましです。

もう一つは刻印の中身を変更することです。いま、お金の問題で困難高題を抱えているなら、それに関するものはやめて、たとえば別の形で人生をエンジョイしている自分を想定してみることです。

この章の最後に、いままで言ってこなかった重要真を三指摘しておきます。潜意識の理論を学ぶと、その大き真に圧倒されて、潜在意識のほうが妻に思えてくるかも知れません。でも、私たちが意識できる心は、あくまでも顕在意識のほうがです。潜在意識はあくまでも受け手であり、しかも内容を選択しない。だから、現実には私たちにとって妻なのは、意識できる心、すなわち顕在意識のほうがなのです。

あなたの顕在意識が悪いことを考えれば、悪いことが起きます。よいことを考えればよいことが起きてくる。だから、いつも潜在意識に刻印することを意識しつつ、あなたの顕在意識を明るく楽しいものにしておくことです。
